

第33回技能グランプリ 機械組み立て職種 FAQ

課題図面、工具一覧表から読み取れない部分は以下を参照ください。

加工関連

No.	Q	A
1	ヤスリ作業時に、バイス用保護口金を重ねて使用することは可能でしょうか？	保護口金の使用に制限はありませんので、重ねての使用は可です。
2	表面粗さについて、 $\sqrt{Ra}6.3$ の箇所については、少し削る程度（ヤスリでなめる程度）で良いという解釈でよろしいですか？ ヤスリで削っていない面があると良くないですか？	除去加工指示のある面は必ず加工を施してください。加工量は任意です。
3	支給部品図と加工後の部品図で寸法が変わっていない箇所については材料の加工面のままよろしいでしょうか？	図面の除去加工の指示に従ってください。
4	部品同士を組付けた状態での加工を禁止するについて部品二つを重ね合わせてのヤスリ作業は違反になりますか？	ボルト等により締結されていなければ、違反となりません。
5	持参部品の加工指示で $Ra3.2$ の一括指示がありますが、全面研削面、または、一部研削面で加工は良いでしょうか？	その解釈で問題ありません。

持参工具類関連

No.	Q	A
6	持参工具一覧表の注記に記載のある「持参工具はその機能を有することを前提とし、材質・形状等の制限を設けない」となっていますが、工具類、測定器類、その他、持参品は、全ての範囲において加工してもよいという判断でよろしいでしょうか。	質問内容は正しく解釈されています。
7	あらかじめ重ね合わせたブロックゲージをテープなどで巻いて固定することは問題ありませんか。	問題ありません。
8	ささばきさげの替わりに面取りカッターとなっていますが、サイズの規定はありますか？	規定はありません。
9	鉄工やすりの長さの規定（4種）がありますが、長さの調整の加工は行っても良いのですか？	問題ありません。
10	精密定盤以外にも、すり合わせ定盤（赤あたり確認の為）の持ち込みは可能でしょうか？	持ち込み可能です（ダイヤルゲージの定盤式が測定定盤、定盤が摺り合わせ定盤になるため）。
11	洗浄用パーティクリーナーを2種類使用することは可能でしょうか？使用用途は、青ニス除去用・各種洗浄用となります。	可能です。持参工具一覧表に指示のある「各適量」の範囲で準備してください。
12	部品洗浄用容器（2リットル程度、蓋付き）が必要とのことです が、これは最後の提出時に使用するということでよいでしょうか？ また、必ず持参しなければならないものということでしょうか？	2リットルの洗浄液を希望者には配布予定です。 配布を希望する場合は持参してください。
13	公表されている持参工具一覧表の鉄工やすりの備考欄に、“やすりは加工してもよい”とありますのが、やすり2本を接合したものは使用可能でしょうか。	2本のやすりを接合したものの使用は不可です。やすり端面の研磨等は可能ですが、接合した場合は特殊刃物となります。従って、作業では使用することができなくなります。

作業環境関連

No.	Q	A
14	動画記録用として、作業台上にWebカメラとノートPCを設置しています。本大会時の設置および使用は可能でしょうか？なお、ノートPCについては、録画操作後ディスプレイを閉じた状態にて棚内部に設置します。	記録用限定で使用を認めます。決してLIVEで通信等はしないようにお願いします。
15	会場の照度などはどの程度ですか？	把握しかねます。手元照明を適宜準備してください。
16	ヤスリ加工の際、手袋（規定のもの）を装着したまま加工を行ってもよいのでしょうか？手袋の種類（指きりなど）の指定はありますか？	手袋装着での加工は特に問題になりません。
17	工程表、手順書、寸法表、自社作成した図面などは、作業台に貼り付けてもよいのでしょうか？	持ち込み・貼り付け可です。
18	長時間の作業で汗をかくので、扇風機、飲料水などの持参は可能でしょうか？	許可しますが、扇風機は作業台上で使えるサイズまでにしてください。
19	作業手順と目標時間の表示と実績時間を収集するためにiPadを使用しております。本番の際ににおいても、iPadを使用することは問題ないでしょうか？なお、iPadは作業台上の棚に固定して使用しております。	紙の持ち込みと同様の扱いとし、許可します。
20	洗浄スプレーを使用する際、保護メガネは着用しなくてもよいでしょうか？	保護めがねは、文字通り目を保護するために使用する保護具です。使用目的を理解の上、使用してください

No.	Q	A
21	作業台高さ調整のための踏み台や、踏み板を持参する場合、持ち込み可能なサイズ等を教えてください。	踏み台は隣人に迷惑をかけなければ持参可能です。なお、今大会では作業台のサイズは900×1200、横方向の作業台の間隔は1500mm程度を想定しております。1500mmの間隔は共有スペース、及び通路を兼ねておりますので、良識の範囲内でお考えください(作業台間の縦方向の間隔は1600mm程度を想定しております)。
22	作業台に取り付けるバイスについて、持参したもの（会場設置品と同じもの）と交換して競技を実施したいのですが、会場設置のものを使用しなければならないのでしょうか。交換が可能と言うことであれば、口金部分をアルミに変更するなど、加工してもよいでしょうか。	会場で準備されているバイス(ナベヤ製ベンチバイス(口幅155mm)No.E-100)を取り外し、持参のバイスを使用することは可能ですが、持参したバイスに合わせて作業台に穴を開ける等、作業台を加工することはできません(作業台は借用品のため、追加工が厳禁となっておりますのでご容赦ください)。作業台の穴の位置については、公表された課題中の「設備基準」を参照してください。また、「口金部の材質をアルミに変更」することは許可します。
23	課題組立て時に汚れ付着防止及び錆対策としてスムス手袋の使用は可能でしょうか確認させて下さい。	スムス手袋の使用は許可いたします。